

# 平成 29 年度 第 1 回 研究 談 話 会

日 時 : 平成 29 年 7 月 21 日 (金) 17 時 30 分

場 所 : 第 1 小講堂

演 題 : **荷重がインプラント周囲骨の  
骨質に与える影響**

**-インプラント歯学における骨質のパラダイムシフト-**

Wolff の法則と Frost のメカのスタット理論によれば, 骨は荷重に反応し適応変化を起こす。一方近年, 骨密度とは完全に独立した骨質の概念が提唱された。新規概念である骨質は, 骨関連細胞, コラーゲン線維と生体アパタイト結晶の配向性などを構成要素にもつ骨構造に大きく依存している。ところがインプラント歯学では骨質≒骨密度の考え方が主流を占めており, 恒常的に荷重に曝されているインプラント周囲の骨質は全く解明されてこなかった。本談話会では, 荷重がインプラント周囲骨組織の骨質にどのような影響を与えるかを考察する。

講 師 : **黒 嶋 伸 一 郎 先生**

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野  
長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンター

略 歴 : 2002 年 日本学術振興会特別研究員  
2006 年 北海道大学大学院歯学研究科博士課程 修了  
2006 年~2011 年 北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座高齢者歯科学教室 助教  
2010 年~2012 年 ミシガン大学歯学部生体材料科学講座補綴科客員助教・リサーチフェロー  
2014 年~現在 長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンター 講師  
2015 年~現在 長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンター 病院准教授

担当教室: 口腔統合医療学講座

神奈川歯科大学学会